

## 宝塚市の緑地公園で得られた蛾類の記録 III

宇野宏樹<sup>1)</sup>

### 1. はじめに

筆者は2014年～2020年にかけて兵庫県宝塚市南西部にあるゆずり葉台緑地公園で蛾類の調査を行った。この調査の結果のうち、カギバガ上科・シャクガ上科・カレハガ上科・カイコガ上科については(宇野, 2019)において、ヤガ上科については(宇野, 2020)においてそれぞれ報告したので、本報告では、コウモリガ上科・マガリガ上科・ヒロズコガ上科・スガ上科・マダラガ上科・スカシバガ上科・ボクトウガ上科・ハマキガ上科・マドガ上科・メイガ上科および、2020年に本公園で新しく確認された蛾類について報告したい。

### 2. 本記録での表記について

本報告における記録は特に記載のない限りゆずり葉台緑地公園の内部およびその周辺(宝塚市蔵人および宝塚市逆瀬台一丁目にまたがったエリア)であり、採集者・標本の管理者はすべて筆者である。なお、宝塚市ですでに記録のある種については○印を、兵庫県ですでに記録があるが宝塚市では初記録と思われる種には☆印をそれぞれ付記した。また、2020年の調査で新たに確認された種のうち、(宇野, 2019)および(宇野, 2020)ですでに扱った分類群については、コウモリガ上科・マガリガ上科・ヒロズコガ上科・スガ上科・マダラガ上科・スカシバガ上科・ボクトウガ上科・ハマキガ上科・マドガ上科・メイガ上科のリストの後に、新しくリストを作成した。また、蛾類の掲載順序は日本産蛾類標準図鑑 III・IV および I・II に従った。

なお、新型コロナウイルス流行時には、採集地への移動はほぼすべて自転車、一部車で行い、公共交通機関は使用しなかったことは断っておきたい。

### 各種解説

#### コウモリガ科

コウモリガ *Endoclita excrescens* ○  
1ex, 26. IX. 2014 ; 1ex, 9. X. 2014.

キマダラコウモリ *Endoclita sinensis* ○  
1ex, 22. VI. 2015 ; 1ex, 6. VI. 2016.

#### ヒゲナガガ科

クロハネシロヒゲナガ *Nemophora albiantennella* ○  
1ex, 23. IV. 2020.

上記の他に目撃したが日時を記録できなかった種としてホソオビヒゲナガ *Nemophora auriferan* ○がある。

#### ヒロズコガ科

マダラマルハヒロズコガ *Gaphara conspersa* ○

#### ミノガ科

オオミノガ *Eumeta japonica* ○  
1♂, 26. V. 2015 ; 2♂, 2. VI. 2020.

#### ホソハマキモドキガ科

ヘリグロホソハマキモドキ *Glyphipterix nigromarginata* ○  
2exs, 15. IV. 2020.

#### セミヤドリガ科

セミヤドリガ *Epipomponia nawai* ○  
幼虫4頭(程度・目撃), 2004年夏.

2014～2020年の調査では確認できなかったが、2004年夏ごろにゆずり葉台緑地公園付近でヒゲラシの腹部に付着した本種の若齢幼虫を目撃しているので記録に加えておきたい。

<sup>1)</sup> Hiroki UNO 京都大学大学院農学研究科応用生物科学専攻 修士課程2年

イラガ科

ヒメクロイラガ *Scopelodes contractus* ○

1ex, 4. VIII. 2014 ; 1ex, 18. VII. 2015 ; 1ex, 1. VIII. 2015.

イラガ *Monema flavescens* ○

1ex, 2. VII. 2015 ; 1ex, 9. VII. 2015.

アカイラガ *Phrixolepia sericea* ○

1ex, 17. VI. 2015 ; 1ex, 5. VI. 2016.

ムラサキイラガ *Austrapoda dentata* ☆

1ex, 9. X. 2014 ; 1ex, 6. X. 2015. ; 2exs, 25. VI. 2016.

宝塚市での記録は見つけれなかった。県下では佐用郡, 川西市で記録がある(川副, 1987; 高島, 1998).

クロシタアオイラガ *Parasa sinica* ○

1ex, 17. VI. 2015.

ヒロヘリアオイラガ *Parasa lepida* ○

1ex(撮影), 21. VIII. 2019.

アオイラガ *Parasa consocia* ○

1ex, 2.VII. 2014 ; 1ex, 17. VII. 2015.

マダラガ科

*Illiberis* 属の一種

1ex, 8. VI. 2020.

ウメスカシクロバの仲間だが, 同定に自信がないので種の断定は保留した.

ルリイロスカシクロバ *Illiberis consimilis* ○

1ex, 20. III. 2015.

ウスバツバメ *Elcysma westwoodii* ○

5exs, 24. IX. 2014 ; 5exs, 26. IX. 2014 ; 1ex, 4. X. 2014.

シロシタホタルガ *Neochalcosia remota* ○

1ex, 22. VI. 2015.

スカシバガ科

オオモモトスカシバ *Melittia sangaica* ○

1ex, 10. VI. 2020.

ボクトウガ科

ボクトウガ *Cossus jezoensis* ☆

1ex, 6. VII. 2019.

宝塚市での記録は見つけれなかった。県下では,



図1 *Alucita* 属の一種.

川西市黒川地区, 佐用郡三日月町などで記録がある(高島, 1998; 川副, 1987).

ゴマフボクトウ *Zeuzera multistrigata* ○

1ex, 31. VIII. 2014 ; 1ex, 21. IX. 2014 ; 1ex, 18. VII. 2015 ; 2exs, 11. VIII. 2015.

ハマキガ科

ハイイロフユハマキ *Kawabeia razowskii* ○

1ex, 8. III. 2015 ; 1ex, 29. II. 2016.

ビロードハマキ *Cerace xanthocosma* ○

1 ♂, 25. V. 2015.

ヒロオビヒメハマキ *Epinotia bicolor* ○

1ex, 7. VI. 2016.

ニジウシトリバガ科

*Alucita* 属の一種

1ex, (撮影のみ・図1), 21. VI. 2016.

写真のみの記録であり, 正確な同定は難しいと判断したので種の断定は保留した.

マドガ科

アカジマドガ *Striglina cancellata* ○

1ex, 28. V. 2016 ; 1ex, 8. VII. 2016,

マドガ *Thyris usitata* ○

1ex, 23. IV. 2020.

ウスマダラマドガ *Rhodoneura pallida* ○

1ex, 7. VI. 2016.

メイガ科

ウスグロツツリガ *Achroia innotata* ○  
1ex, 8. VII. 2016.

アカフツツリガ *Lamoria glaucalis* ○  
1ex, 11. VII. 2015.

アカシマメイガ *Herculia pelasgalis* ○  
1ex, 26. VI. 2016.

カシノシマメイガ *Pyralis farinalis* ○  
1ex, 13. V. 2016.

ツマグロシマメイガ *Arippara indicator* ○  
1ex, 1. VII. 2020.

ナカムラサキフトメイガ *Lista ficki* ○  
1ex, 5. VIII. 2019.

クロモンフトメイガ *Orthaga euadrusalis* ☆  
1ex, 30. VI. 2016.  
宝塚市からの記録は見つけられなかった。兵庫県下では氷上郡地方・佐用郡佐用町などで記録されている。

アオフトメイガ *Orthaga olivacea* ○  
1ex, 26. VI. 2016.

トサカフトメイガ *Locastra muscosalis* ○  
1ex, 7. VI. 2016.

ツトガ科

マダラミズメイガ *Elophila interruptalis* ○  
1ex, 27. IX. 2014 ; 1ex, 9. VI. 2015.

キオビミズメイガ *Potamomusa midas* ○  
1ex, 9. VII. 2015.

シロオビノメイガ *Spoladea recurvalis* ○  
1ex, 26. VIII. 2017.

シロモンノメイガ *Bocchoris inspersalis* ○  
1ex, 21. IX. 2014.

シロヒトモンノメイガ *Analthes semitritalis* ○  
1ex, 3. VIII. 2015 ; 1ex, 13. V. 2016.

キボシノメイガ *Analthes insignis* ○  
1ex, 30. VII. 2015 ; 1ex, 25. VI. 2016.



図2 シロクロフノメイガ.

クロスジノメイガ *Tyspanodes striatus* ○  
1ex, 22. VII. 2016.

モモノゴマダラノメイガ *Conogethes punctiferalis* ○  
1ex, 2. VII. 2015.

マエアカスカシノメイガ *Palpita nigropunctalis* ○  
1ex, 13. V. 2016.

ワタヘリクロノメイガ *Diaphania indica* ○  
1ex, 27. IX. 2014.

キバラノメイガ *Omiodes noctescens* ○  
1ex, 21. V. 2016.

クロヘリキノメイガ *Goniorhynchus butyrosus* ☆  
1ex, 1. V. 2016.  
宝塚市での記録は見つけられなかった。兵庫県下では氷上郡地方・高砂市などで記録されている。

コヨツメノメイガ *Pleuroptya inferior* ○  
1ex, 28. V. 2016.

ツゲノメイガ *Glyphodes perspectalis* ○  
1ex, 16. IX. 2015.

ヨツボシノメイガ *Talanga quadrimaculalis* ○  
1ex, 1. VII. 2020.

シロフクロノメイガ *Pygospila tyres* ☆  
1ex(図2), 26. VI. 2016.  
宝塚市での記録は見つけられなかった。県下ではハチ北高原などで見られることがあるようでユース昆虫研究室のブログでは本種の確認例を閲覧できる。



図3 ヒメキソソバ



図4 ウスバフタホシコケガ

ツマグロシロノメイガ *Polythlipta liquidalis* ○  
1ex, 24. IX. 2014 ; 1ex, 24. X. 2015.

マメノメイガ *Maruca vitrata* ○  
1ex, 21. IX. 2014.

2020 年に新たに確認された種・具体的な記録を得た種

アゲハモドキガ科

アゲハモドキ *Epicopeia hainesii* ○  
1ex, 10. VI. 2020.

カギバガ科

ホソトガリバ *Tethea octogesima* ○  
1ex, 2. VI. 2020.

シャクガ科

*Cystidia* 属の一種

2exs, 8. VI. 2020.

ヒロオビトンボエダシャク *Cystidia truncangulata* ○  
またはトンボエダシャク *C. stratonice* だが, 筆者は交尾期を用いた同定技術を持たないので種の断定は保留した.

フタヤマエダシャク *Rikiosatoa grisea* ○  
1ex(撮影), 30. IV. 2020.

トギレフユエダシャク *Protalcis concinnata* ☆  
1 ♂, 14. III. 2020.

宝塚市からは初記録と思われる. 兵庫県下では「みんなで作る日本産蛾類図鑑 V2」に神戸井須磨区での記録が掲載されている.

カギシロスジアオシャク *Geometra dieckmanni* ○  
1ex, 3. VI. 2020.

ヘリジロヨツメアオシャク *Comibaena amoenaria* ○  
2exs, 2. VI. 2020.

スズメガ科

ブドウスズメ *Acosmeryx castanea* ○  
1ex, 27. V. 2020.

ヒトリガ科

ヒメキソソバ *Eilema cribrata* ○  
1ex(撮影のみ・図3), 15. V. 2020.

ウスバフタホシコケガ *Schistophleps bipuncta* ☆  
1ex(撮影のみ・図4), 15. V. 2020.

宝塚市からの公式の記録は見つけられなかった. なお, 兵庫県下の記録として「みんなで作る日本産蛾類図鑑 V2」に掲載されている明石市の記録が挙げられる.

ヤガ科

フクラスズメ *Arcte coerulea* ○  
1ex, 30. IV. 2020.

マダラエグリバ *Plusiodonta casta* ○  
1ex, 27. V. 2020.

末筆ながらセミヤドリガの詳細で触れた 2004 年夏ごろの採集では, 当時小学校の同級生だった石崎理裕君(現:大阪大学大学院)に同行してもらったことをよく覚えている. この場を借りてお礼申し上げたい.

## 引用文献

- 宇野宏樹, 2019. 宝塚市の緑地公園で得られた蛾類の記録 I, きべりはむし, 42(2): 32-39.
- 宇野宏樹, 2020. 宝塚市の緑地公園で得られた蛾類の記録 II, きべりはむし, 43(1):18-28.
- 岡本 清, 1997. 高砂で採集した蛾. てんとうむし, 11: 40-45.
- 川副昭人, 1987. 佐用郡三日月町の蛾覚え書. てんとうむし, 10: 1-10.
- 岸田泰則 (編), 2011. 日本産蛾類標準図鑑 I. 352pp. 学研教育出版, 東京
- 岸田泰則 (編), 2011. 日本産蛾類標準図鑑 II. 416pp. 学研教育出版, 東京.
- 新家 勝, 1989. 宝塚大橋の照明灯で採集した蛾 (続報その9). きべりはむし, 17(2): 31-35.
- 高島 昭, 1998. 黒川の蛾 兵庫県産蛾類分布資料・8. きべりはむし, 26(1): 23-38.
- 宝塚市, 1992. 宝塚の昆虫 III 蛾類 (I). 宝塚市教育委員会.
- 宝塚市, 1993. 宝塚の昆虫 V 蛾類 II. 宝塚市教育委員会.
- 宝塚市, 1994. 宝塚の昆虫 VII ハチ・アリ・ノミ・(補遺). 宝塚市教育委員会.
- 宝塚市, 宝塚市の外来生物. 宝塚市環境部環境政策課.
- 那須義次・広渡俊哉・岸田泰則 (編), 2013. 日本産蛾類標準図鑑 IV. 552pp. 学研教育出版, 東京.
- 広渡俊哉・那須義次・坂巻祥孝・岸田泰則 (編), 2013. 日本産蛾類標準図鑑 III. 360pp. 学研教育出版, 東京.
- 藤江隼平・吉田浩史・安達誠文・吉田貴大・旭 和也・藤原淳一・安岡拓郎, 2011. 付録 2010 年の佐用昆虫館周辺において確認された昆虫類. きべりはむし, 33 (2): 8-20.
- 山本義丸, 1997. 兵庫県氷上郡地方の蛾類 (3). きべりはむし, 25(2):31-38.